

防災・減災対策

～防災意識の向上と人材育成～

研修目標

防災知識を高め、地域防災力を強化する

地震や風水害等の災害に備え、災害予防に関する知識の修得と災害対応について学ぶ。

特徴PR

災害対応、避難所運営のスキルを実習で修得する

道民みんなで取り組む、災害に強い北海道の実現に向けた地域防災力向上のため、市町村の防災担当職員の防災実務に資する知識、避難所運営スキルの修得を目的とした演習を行います。

詳細

- * 開催日 7月10日(水)
- * 時間 9:30～16:00
- * 定員 30名
- * 日数 1日
- * 研修場所 道庁別館
- * 対象者 防災担当係員・係長以上
一般の係長以上（防災担当以外）
- * 研修方法 講義、グループ演習

予定研修科目

- 1 防災から危機管理へ/災害とはなにか
- 2 防災・危機管理とは/北海道における地震
- 3 行政の災害対応に係る留意点
- 4 激しさを増す気象災害
- 5 気象災害における対応の留意点
- 6 避難所運営に必要なこと
- 7 避難所運営演習（北海道版 DOはぐ）

予定講師

細川 雅彦 防災・危機管理アドバイザー 公益社団法人 札幌市防災協会登録講師

南幌町出身。1975年札幌市消防局に奉職し、以来、警防業務のほか、火災予防、危険物規制、消防装備など幅広い業務に従事。2000年の「有珠山噴火災害」では「道内広域消防応援隊」及び「緊急消防援助隊」の総括指揮を担当。以後、「札幌市危機管理対策室」にて「危機管理対策課長」など要職を歴任し、2011年4月から公益社団法人札幌市防災協会 防災・危機管理専門官に就任。東日本大震災の被災状況調査及び復興状況調査にも携わる。22年から現職にて活動中。

森 太郎 北海道大学 大学院工学研究院教授

1996年4月から98年3月、Hokkaido polytechnic college Part-time instructor
1999年4月から2004年3月、Graduate school of Eng Hokkaido Univ Instructor
2004年から11年、釧路工業高等専門学校一般教科准教授および建築学科准教授
2011年より、北海道大学大学院工学研究院准教授を経て2022年より教授。

予定研修日程

午前	午後
<p>9:30 開講・オリエンテーション</p> <p>防災から危機管理へ/災害とはなにか 防災・危機管理とは/北海道における地震 行政の災害対応に係る留意点 激しさを増す気象災害 気象災害における対応の留意点</p> <p>12:00 終了</p>	<p>13:00 開始</p> <p>避難所運営に必要なこと 避難所運営演習（北海道版 DOはぐ）</p> <p>16:00～ 事後調査 閉講</p>

※研修の進め方、内容が変更になることもございますのでご了承ください。